

市長提案理由説明

5月31日開催の令和5年太宰府市議会第2回定例会において、楠田市長が議会開会にあたり、挨拶および提案理由説明を述べました。



本日ここに、令和5年第2回太宰府市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましては、大変ご多用の中にご参集いただきまして、厚く御礼を申し上げます。

さて、令和5年度に入り、私の二期目任期も前半から中盤に差し掛かって参りました。例えば、井上市政から芦刈市政に代わり太宰府市政が動乱期に突入してから8年、ちよとど市長二期分となります。そろそろ本来の太宰府市役所のあり方に戻すべき点もあろうかと考えております。

そうした思いから、副市長職を市職員出身者に戻したうえで、新たに副市長部長会議をスタートさせました。毎週月曜朝から副市長が全体を総括して全部長と共に先週末までの振り返りを行い、今週以降の職務の進め方を決めて行くものです。この結果は三役会議で共有し、必要であれば修正を加えます。

年度始めにも辞令交付式や全職員一斉メールで触れましたが、市役所というものが実

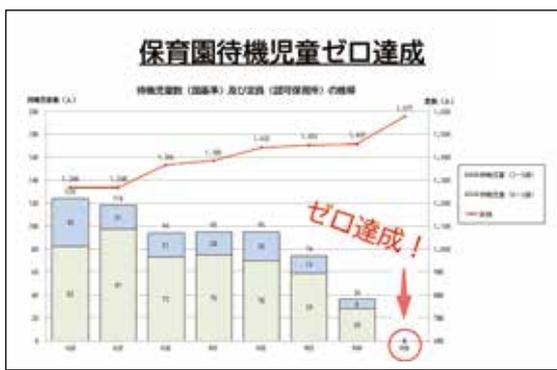
に70年前から巨匠黒澤明監督の「生きる」でも指摘されているような縦割りや旧態依然の自分本位なものではなく、職員自発的に機動的で柔軟性のある市民本位なものとなるような取組を進めて参ります。

そうしたなかで、各種施策につきましたも着実に結果に繋げてまいります。準備を進めて来ましたが世界のチョーヤと令和の都だざいふの奇跡のコラボ梅酒「蝶矢謹製大宰府梅酒」がいよいよ誕生し、ふるさと納税の限定500本の返礼品として年度始めのスタートダッシュに貢献しております。



また、本市が抱える課題の

一つに高止まりする保育園の待機児童の問題があり市長就任前は3桁台に達しておりましたが、建替えによる定員増や新たに120人定員の認可保育園の開園も実現したこと



から、待機児童ゼロを達成することが出来ました。今後もより子育てしやすい環境を整えて参ります。

その後感染対策を緩和するなかで、先日市内の小中学校の体育会に足を運びました。お天気にも恵まれ、コロナ禍前にかなり近づいた形式で子どもたちがのびのびと走る姿は何よりのことでした。なお、今後の感染対策につきましても、国及び県における感染対策に準じ対応してまいります。

新型コロナウイルス感染症の位置付けが5月8日から2類から5類に移行しました。福岡県におきまして令和2年2月20日に陽性者が初めて判明してから3年余り、本市では実に88回に渡り対策本部会議を開催し、様々な対策を講

また、本市への観光も客足がかなり戻って参りました。太宰府天満宮も仮殿が完成し、新たな話題となっており。加えてポケモンGOとの連携で本市の41か所が九州で初めてポケストップに認定されました。今後令和の都「だざいふ」の取組を進め、観光の回遊性向上に努めます。

コロナ後を見据え主体的積極的に進めてまいります。

一昨日例年より早く九州北部も梅雨入りし、季節はずれの大型台風も発生、地震も頻発するなか、災害への備えにも力を入れてまいります。梅雨入り前に消防、警察、自衛隊の方々と災害危険箇所視察を、今週末には職員災害対応机上訓練を行います。関係機関とも緊密に連携し万全を期して参ります。

歴史的建造物を『Pokémon GO』で再発見



水城大堤之碑 太宰府口城門跡 取原国分寺跡

太宰府市歴史まちづくり計画に関わる歴史的建造物などが、「ポケストップ」として『Pokémon GO』に登場し、建造物などについての紹介や、新たに歴史まち認定都市共通の「歴史まちロゴマーク」が表示される。



6月議会補正予算の主な内容

<補正規模>		
一般会計	専決第1号	106,095千円
	専決第2号	294,451千円
	補正第2号	121,687千円
	補正後予算額	29,967,472千円

【主な事業】

- 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業
- エネルギー・食料品価格等高騰低所得世帯支援給付金給付事業
- エネルギー・食料品価格等高騰対応支援策
- 医療的ケア児日常生活支援事業
- 「こども家庭センター」整備事業
- 電子母子手帳の利用促進

食費への影響大！子育て世帯をサポート

- 低所得の子育て世帯に対する
子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（保育児童課） 106,095千円

食費等の物価高騰に直面し、生活に大きな影響を受けている低所得の子育て世帯の生活支援を目的として、児童1人当たり5万円の特別給付金を支給する。



物価高に苦しむ世帯をサポート

- エネルギー・食料品価格等高騰低所得世帯支援給付金給付事業（生活支援課） 294,451千円

エネルギー・食料品価格等の高騰に伴い、特に負担感が大きい低所得世帯の生活支援を目的として、1世帯当たり3万円の給付金を支給する



子どもと家計にやさしく

- エネルギー・食料品価格等高騰対応支援策 70,792千円
- ① 保育所等給食支援（保育児童課） 18,837千円

エネルギー・食料品価格等の高騰が続く中、保護者の経済的負担を増やさずに給食の質を維持し、子育てを支援する。



今こそ新たなチャレンジをバックアップ

- エネルギー・食料品価格等高騰対応支援策 70,792千円
- ③ サテライトオフィス整備支援（産業振興課） 1,000千円

新型コロナウイルス感染症対策を踏まえたテレワークやワーケーションなど新しい生活様式に対応することや、昨今のエネルギー・食料品価格等の高騰が続く中で経済的負担の軽減を図ることを目的として、太宰府市内にサテライトオフィスを設置する事業者に対して開設費の一部を支援する。



全ての妊産婦・子育て世帯・子どもを支援

- 「こども家庭センター」整備事業（子育て支援課） 6,772千円

令和5年度中の先行開設に向けて整備を進めている「こども家庭センター」の機能充実を図る。

